

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5294265号
(P5294265)

(45) 発行日 平成25年9月18日(2013.9.18)

(24) 登録日 平成25年6月21日(2013.6.21)

(51) Int. Cl.	F I
B 6 3 H 5/125 (2006.01)	B 6 3 H 5/12 Z
B 6 3 H 5/16 (2006.01)	B 6 3 H 5/16 D
B 6 3 H 1/28 (2006.01)	B 6 3 H 1/28 Z
B 6 3 H 25/00 (2006.01)	B 6 3 H 25/00 A
B 6 3 H 21/17 (2006.01)	B 6 3 H 21/17

請求項の数 2 (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2009-74524 (P2009-74524)	(73) 特許権者	000000099 株式会社 I H I 東京都江東区豊洲三丁目1番1号
(22) 出願日	平成21年3月25日(2009.3.25)	(73) 特許権者	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町1-1
(65) 公開番号	特開2010-221976 (P2010-221976A)	(74) 代理人	100068021 弁理士 絹谷 信雄
(43) 公開日	平成22年10月7日(2010.10.7)	(72) 発明者	長屋 茂樹 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内
審査請求日	平成23年11月10日(2011.11.10)	(72) 発明者	辻 憲彦 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ポッド推進器

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

船体から下方に延出させて設けられ、上下方向軸廻りに回動可能なストラットと、該ストラットの下端に設けられたポッドと、該ポッドの前部に回転可能に設けられたプロペラとを備えたポッド推進器において、

上記ポッドの後部に上記ストラットより後方に設けられ、上記ポッドから上方に延出する第一舵板と、上記ポッドの後部に上記ストラットより後方に設けられ、上記ポッドから下方に延出する第二舵板と、上記ポッドの後部に上記第一舵板と上記第二舵板との間に位置させて設けられ、上記プロペラの回転によって生じる旋回流を推力として回収するガイドバーンとを備え、

上記第一舵板及び上記第二舵板はそれぞれ、その前縁部に形成され上記プロペラの回転によって生じる旋回流に沿った向きに湾曲する反りを有し、

上記ガイドバーンは、前縁のポッド長手方向に対する位置が上記第一舵板の前縁及び上記第二舵板の前縁のポッド長手方向に対する位置と一致するように配置され、且つ、ポッド長手方向に対する長さが上記第一舵板及び上記第二舵板のポッド長手方向に対する長さより短いことを特徴とするポッド推進器。

【請求項 2】

上記ガイドバーンは、板状に形成され、その前縁部に形成され上記プロペラの回転によって生じる旋回流に沿った向きに湾曲する反りを有する請求項 1 に記載のポッド推進器。

【発明の詳細な説明】

10

20